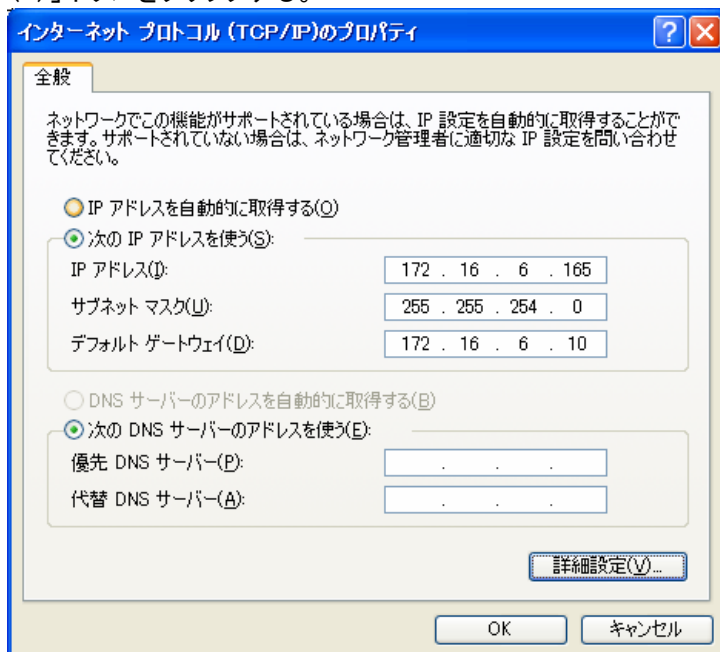


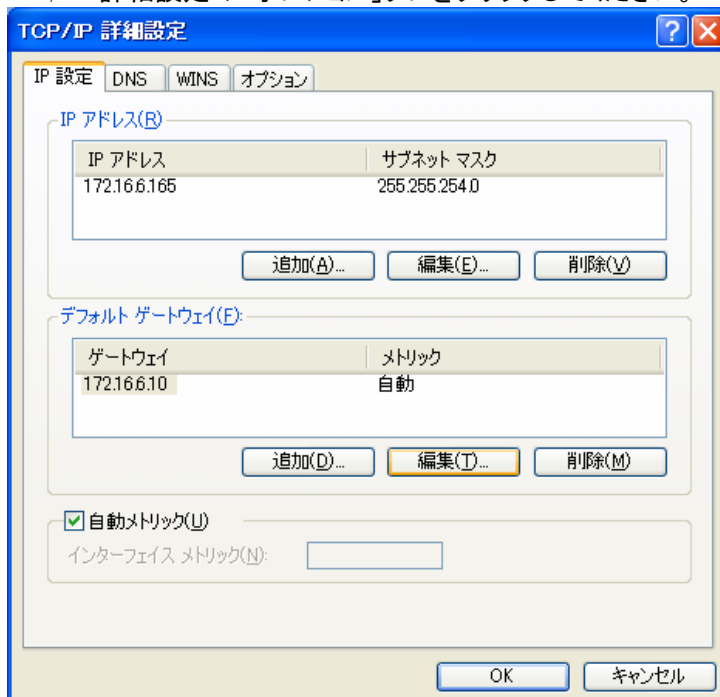
《PowerAct Pro Slave Agent 用 TCP/IP フィルタリング設定手順》

システム A およびシステム B の PowerAct Pro Slave Agent をインストールしているパソコンのネットワーク2側 IP アドレスに対して OS 標準の TCP/IP フィルタリングを次のように設定してください。

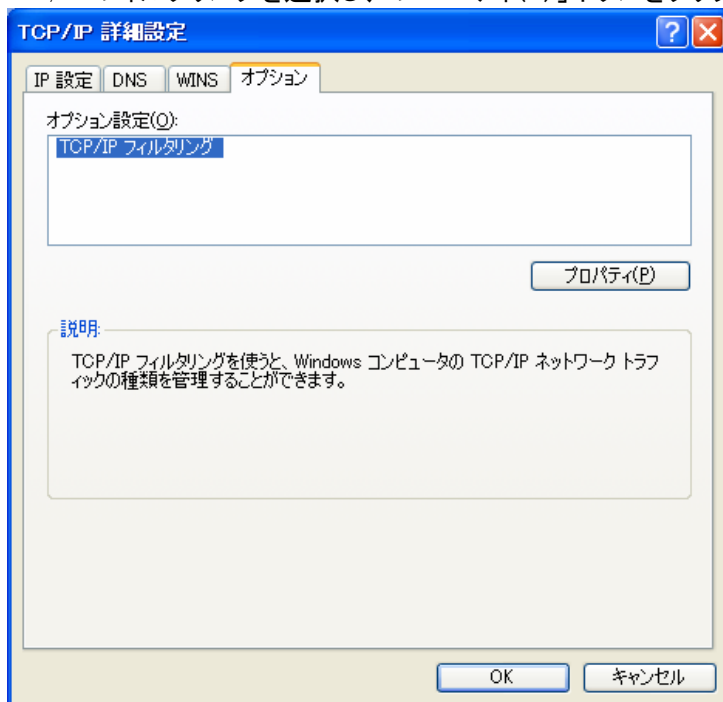
- (1) ネットワーク2側 IP アドレスのインターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティを開き、「詳細設定(V)」ボタンをクリックする。



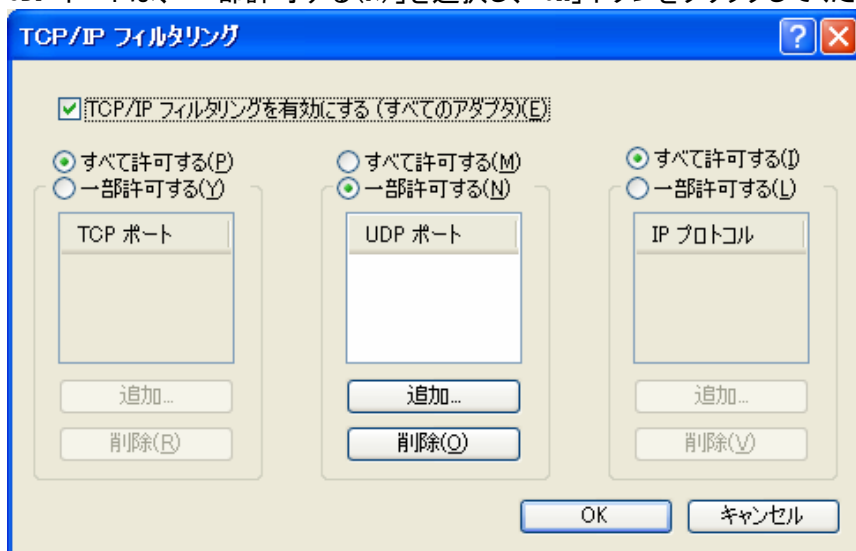
- (2) TCP/IP 詳細設定の「オプション」タブをクリックしてください。



- (3) TCP/IP フィルタリングを選択し、「プロパティ(P)」ボタンをクリックしてください。



- (4) TCP/IP フィルタリングの画面を開いたら、「TCP/IP フィルタリングを有効にする(すべてのアダプタ) (E)」のチェックボックスにレ印を入れてください。
TCP ポートと IP プロトコルは、「すべて許可する (P)」を選択してください。
UDP ポートは、「一部許可する (N)」を選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。



(注意)




- ・ システムで UDP ポートを使用する場合は、ネットワーク2側 IP アドレス側で使用する UDP ポートを追加してください。
- ・ PowerAct Pro Slave Agent は、UDP ポートの 4117 を使用してネットワーク通信をしていますが、このポート番号を UDP ポートに追加はしないでください。

- (5) 設定画面の操作に従って、TCP/IP フィルタリングの設定を完了し、OS を再起動してください。




【検証結果】

PowerAct Pro Slave Agent をインストールしているパソコンを再起動すると、お申し出の障害は発生せず、各システムの PowerAct Pro Master Agent のエージェント検索画面は、次のように表示されました。

システム A

マスター/スレーブ グループ構成	UPS型式	UPS状態	バッテリー状態	通信ポート(通信状態)
グループ構成				
 THINKPAD	EY50FW	商用運転中	正常	USB 1 (通信中)
 THINKPAD-X40				
 IBM-PC2	EY50FW	商用運転中	正常	USB 1 (通信中)

システム B

マスター/スレーブ グループ構成	UPS型式	UPS状態	バッテリー状態	通信ポート(通信状態)
グループ構成				
 IBM-PC2	EY50FW	商用運転中	正常	USB 1 (通信中)
 IBM-PC1				
 THINKPAD	EY50FW	商用運転中	正常	USB 1 (通信中)

また、システム A の UPS またはシステム B の UPS を擬似的に停電状態にすると、システム A またはシステム B のパソコンのみをシャットダウンします。